

# 竹 中 治 堅 教授

---

役 職：政策研究センター所長補佐

専門分野：比較政治、国際政治経済

学 位：Ph.D.（政治学）（スタンフォード大学）

略 歴：1993年東京大学法学部卒、大蔵省入省、98年スタンフォード大学政治学部博士課程修了（Ph.D.取得）、同年中央省庁等改革推進本部事務局、99年本学助教授、2004年本学政策情報研究センター長、図書館長（06年まで）、07年本学准教授。10年本学教授。

## 1. 業 績（A）

雑誌論文（単著）

- \* 竹中治堅「日本の政策停滞の要因」『nippon.com.』（2012年5月21日）  
<http://www.nippon.com/ja/currents/d00038/>
- \* 竹中治堅「「社会保障と税の一体改革」関連法案衆議院通過の意義と理由」『nippon.com.』（2012年7月30日）  
<http://www.nippon.com/ja/currents/d00048/>

## 2. 助成金による研究

- \* 科学研究費補助金（若手研究(B)）「戦後日本の政策決定過程における野党の影響力に関する理論的・実証的研究」（研究代表者）

## 3. 教 育

(1) 講 義

- \* Comparative Politics（2012年度秋大学期）
- \* 日本政治と理論分析（2012年度春大学期）
- \* 現代日本の社会システム（2012年度春大学期）

(2) 論文指導

- \* 5名（Young Leaders Program、留学生、2011年10月入学者3名、2012年10月入学者2名）

## 4. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- \* 政策研究センター運営調査会委員
- \* 政策研究センター補佐会委員
- \* 図書館運営委員会委員
- \* Young Leaders Program Committee Member
- \* 博士課程政策プロフェッショナルプログラム・コミティー委員
- \* 公共政策プログラム・コミティー委員
- \* One-year Master's Program of Public Policy (MP1) Committee Member
- \* Two-year Master's Program of Public Policy (MP2) Committee Member

(2) その他

- \* 公共政策プログラム入試 採点 (2013年2月13日)
- \* Young Leaders Program インタビュー (2013年2月14日ブルガリア人1名、2月15日スロバキア人1名、3月5日パキスタン人2名、3月6日インド人1名)

5. 社会的貢献 (A)

(1) 他大学・研究所等における活動

非常勤講師

- \* 青山学院大学国際政治経済学部非常勤講師 講義「比較政治 II」担当 (全13回 2012年度前期)
- \* 東京大学教養学部前期課程非常勤講師 講義「日本の政治」担当 (全13回 2012年度前期)
- \* 成蹊大学法学部非常勤講師 講義「政治過程論 I」 (全15回 2012年度前期) 「政治過程論 II」 (全14回 2012年度後期)

(2) 学会における活動

- \* 2012年度日本選挙学会 年次大会・研究会「書評セッション 参議院とは何か」 討論者＝著者。

(3) その他

- \* 『nippon.com』編集委員会委員

6. 社会的貢献 (B)

(1) ジャーナリズムでの発言

① 活字メディア

- \* コメント「参院なんていない」『毎日新聞』2012年4月17日。
- \* コメント「一票の格差、いつまで」『朝日新聞』2012年5月3日。
- \* コメント「参院選制度、抜本改革先送り」『朝日新聞』2012年7月13日。
- \* 寄稿「まやかしの参議院定数変更案」『nippon.com.』2012年8月8日。  
<http://www.nippon.com/ja/column/g00049/>
- \* 寄稿「野田首相 民主党代表選再選後の課題」『nippon.com.』2012年9月26日。  
<http://www.nippon.com/ja/column/g00062/>
- \* コメント「国会への不満反映か」『共同通信』2012年10月17日(『岩手日報』『静岡新聞』などに掲載)。
- \* コメント「参院選『違憲状態』判決」『読売新聞』2012年10月18日。
- \* 寄稿「総選挙の争点は何か」『ヤフー! ニュース個人』2012年11月17日。
- \* 聞き書き「参院 あるべき姿は」『北海道新聞』2012年11月11日。
- \* 寄稿「総選挙混迷政治の打破なるか」『経済教室』『日本経済新聞』2012年11月28日。
- \* 寄稿「なぜ野田首相は解散に踏み切ったのか」『nippon.com.』2012年11月29日。  
<http://www.nippon.com/ja/column/g00074/>
- \* コメント「衆院選公約特集」『日本経済新聞』2012年12月3日。
- \* 寄稿「自民党の政権公約を検証する」『ヤフー! ニュース個人』2012年12月4日。
- \* コメント「新党名イメージ重視」『共同通信』2012年12月5日(『東奥日報』『熊本日日新聞』などに掲載)。

- \* 聞き書き「政治を話そう」『朝日新聞』2012年12月19日。
- \* 寄稿「民主党代表選で問われるもの」『ヤフー！ニュース個人』2012年12月22日。
- \* 聞き書き「組み合わせの選択肢を」『共同通信』2013年1月1日（『岩手日報』『長崎新聞』などに掲載）。
- \* 寄稿「首相返り咲き」『ヤフー！ニュース個人』2013年1月7日。
- \* 寄稿「首相の人事権と派閥」『ヤフー！ニュース個人』2013年1月10日。
- \* 寄稿「安倍内閣の経済政策」『ヤフー！ニュース個人』2012年1月19日。
- \* 寄稿「次期日銀総裁人事と『参議院の壁』」『ヤフー！ニュース個人』2012年2月9日。
- \* インタビュー「参議院を考える」『公明新聞』2013年3月16日。
- ② 映像メディア（含むラジオ）
  - \* 「空転国会明日閉幕」NHK ラジオ第1放送 2012年9月7日 17時～17時55分。
  - \* 「プライムニュース」『総選挙まであと2日』『BSフジ』2012年12月14日 20時～22時。
- ③ その他 インタビュー（聞き手として）
  - \* 「加藤嘉一 インタビュー」『nippon.com.』2012年4月25日、5月2日、5月10日、5月16日、8月9日。
  - \* 「片山善博 インタビュー」『nippon.com.』2013年2月20日。
- (2) 講演会，座談会，会議出席
  - \* 講演「続く短命政権」、経済倶楽部、2012年4月6日。
  - \* 講演「混迷の日本政治」、東京大学先端科学研究所カフェセミナー、2012年6月20日。
  - \* 講演「首相への制度的制約」、日本のヴィジョンを考える会、2013年1月30日。
  - \* 講演「首相のリーダーシップへの壁」、青山社中エクステンションスクール、2013年2月7日。
- (3) その他
  - \* （書評セッション）竹中治堅著「参議院とは何か」『選挙研究』28巻2号（2012年12月）